

ごあいさつ

代表世話役 西本 孝

日本自然保護協会岡山県自然観察指導員連絡会（愛称NOI岡山）は、19年ぶりに再開後、2年目の活動が始まりました。2017年度の年次総会を6月17日（土）に、操山公園里山センターで14名の参加者により開催しました。総会後は第4回目の自然観察会を操山公園内で実施しました。

年次総会は、毎年6月の第3土曜日に行うことが会則で決められています。2017年度は、年次総会後から次回の年次総会までとなります。年次総会では、2016年度の活動について報告がされた後、2017年度の活動日程が決定されました。

また、今年11月にはNACS-Jの自然観察指導員講習会が、昨年に続いて、岡山県で実施されることになり、当会も運営に協力いたします。8月には、中国地方5県の交流会も予定されています。

会員の皆様と一緒に、自然観察を通じて自然の不思議さを実感しながら、皆さんと充実した楽しい時間を持ちたいと思っております。どうぞよろしくお祈りいたします。

2016年度活動報告

西本

1. 年次総会

- 2016年6月18日（土）岡山県自然保護センターで開催。26名参加。
- 連絡会を19年ぶりに再開し、新たに活動を開始した。会則や基本方針や会の名称を決定した。
- 日本自然保護協会岡山県自然観察指導員連絡会とし、愛称をNOI岡山と決めた。
- 第1回自然観察会をセンター内で西本代表世話役の案内で開催した。

2. 第2回自然観察会

- 2016年10月22日（土）津黒いきものふれあいの里で開催。7名参加。
- 前日に発生した鳥取中部地震の余震が続く中で開催されたが、無事終了した。

3. 中国地方5県交流会

- 2016年10月29日（土）・30日（日）に鳥取県三朝町で開催。51名参加（岡山からは3名）。
- 震源地に近く、震度4の余震が続く中で開催となったが、有意義な交流会となった。

4. 新年会

- 2017年1月28日（土）和さび岡山店で開催。9名参加。

5. 第3回自然観察会

- 2017年2月11日（土）錦海塩田跡地で開催。8名参加。
- 丸山さん（日本野鳥の会岡山県支部長）を講師に招き、錦海塩田跡で野鳥観察。
- 牛窓オリーブ園に移動し、園内の野鳥の観察後、錦海塩田の歴史を学ぶ。
- 現在はソーラーパネルが大部分を占めているが、野鳥の楽園を目ざして共生を図る。

6. 会誌の発行

- 第1号：2016年7月1日発行
総会の報告と、山根さんが第1回自然観察会の様子を報告。
- 第2号：2016年11月15日発行
今後の日程と、雪江さんが第2回自然観察会を、永富さんが中国地方5県の交流会の様子を報告。
- 第3号：2017年2月27日発行
今後の日程と、石川さんが第3回自然観察会の様子を報告。

7. ホームページの開設

石川さんが作成してくださいました。アドレス
<http://www002.upp.so-net.ne.jp/noi/>

8. 口座番号の開設

会計担当を勝部さんに引き受けていただき、口座を開設しました。郵便局の備え付けの用紙に記入して支払う（手数料は各自でお願いします）。
ゆうちょ銀行 記号 15440

番号 38433761 NOI岡山
他金融機関からの振り込み 店名五四八 店番5
48 普通預金 3843376

9. 会計報告

収入 30,000円
（会費 27,000円、寄付 3,000円）
支出 32,984円
（謝金 10,000円、通信費 16,592円、
会場費 2,160円、雑費 4,232円）
赤字 2,984円

赤字分は総会当日の参加者からの寄付 3,500円により決済し、残った516円を2017年度の寄付金とした。

2017年度活動日程

西本

1. 年次総会と第4回自然観察会
平成29年6月17日(土) 操山公園里山センター (担当: 矢野・山崎)
2. 中国地方5県交流会
8月26日(土)、27日(日) 山口県周防大島 (担当: 山口県の皆さん)
3. 第5回自然観察会
9月10日(日) 美咲町 (担当: 石原ご夫妻)
4. NACS-J 自然観察指導員講習会
NOI 岡山との共催で、11月11日(土)、12日(日) 国立吉備青少年自然の家 (NACS-Jの担当: 福田)
5. 第6回自然観察会
12月3日(日) 湯原湖 (担当: 宮林)
6. 新年会
平成30年1月27日(土) (担当: 山根)
会場: 和さび岡山店 (予定)
7. 第7回自然観察会
平成30年3月か4月に開催予定 (未定)
8. 会誌 (NOI 通信) の発行
4回の発行を予定

第5回自然観察会の案内

石原

- 開催日時: 2017年9月10日(日) 10:00~14:00
- 集合場所: 美咲町「福祉の里あさひが丘」
北側の空き地(駐車スペースは十分)
- アクセス:
国道429号線「通谷下(かいだにした)」から県道342号線に入る。「福祉の里あさひが丘」の案内看板を目印に。
カーナビは「福祉の里あさひが丘」(0867-27-2203)を目的地に。
- スケジュール: 当日の予定
10時~ 付近の棚田と田んぼビオトープで観察
12時~ 昼食(石原宅の庭、デッキなどで)。食事後付近の雑木林で観察。
14時頃 集合場所に戻って解散。
- その他
近くにスーパーやコンビニはありません。
トイレは石原さん宅で。
詳細は石原さんまで(090-9705-1561)

中国地方5県の自然観察指導員交流会の案内

西本

交流会が山口県周防大島で実施されます。希望者は西本まで連絡してください。詳細をお知らせします(締切7月30日)。開催日: 2017年8月26日(土)、27日(日)(1泊2日)。参加費15000円。

NACS-J 自然観察指導員講習会の案内

西本

日本自然保護協会の主催する講習会が、今年も岡山で実施されます。岡山県連絡会も運営に協力し、スタッフとして参加します。希望者は西本まで連絡してください。詳細をお知らせします。開催日: 2017年11月11日(土)、12日(日)(1泊2日)、開催地: 国立吉備青少年自然の家。

岡山県自然観察指導員連絡会へのお誘い

西本

日本自然保護協会の自然観察指導員に登録されている方で、岡山県連絡会に参加を希望される方は、下記のところまで連絡してください。会員になると、自然観察会などを通じた交流や、機関誌などを通じた会の情報をお知らせします。申込先は次のとおりです。

〒701-2141 岡山市北区牟佐944-1 西本 孝。Eメールはtaknishi@js4.so-net.ne.jp。
携帯電話: 090-2094-5939 (西本)

会費納入のお知らせ

西本

2017年度から、会計担当を勝部晴美さんをお願いすることになりました。郵便局で口座を開設していただきましたので、口座振り込みにより、会費や寄付を納入してください。

- ゆうちょ銀行 記号15440 番号38433761 NOI岡山 (手数料は各自でお願いします)
- 他金融機関からの振り込み 店名五四八 店番548 普通預金 3843376

ホームページ開設のお知らせ

西本

石川さんが作成してくださいました。アドレスは、<http://www002.upp.so-net.ne.jp/noi/>

総会終了後は、操山公園里山センター所長が「操山公園里山センターの概要について」という題目で話をしてくださいました（写真1）。操山の歴史、里山に今でも残っている里山文化、操山でみられる樹木、動物や昆虫、植物そして里山センターの自然学習体験、環境学習の場としての役目、里山ボランティア組織内容についてなどおもしろおかしくお話しいただきました。参加者の中から時折笑いもできるような、楽しいお話しでした。



写真1. 里山センター内での所長の講話。



写真2. 参加者の集合写真。

総会の後、里山センターの玄関で、皆さんと一緒に写真に収まりました（写真2）

その後は昼食を持って、操山のフィールドにでて散策をしながら観察会をしました。散策の案内をしてくださったのは、操山公園里山センター職員の山崎光さんでした。午前中は、操山公園里山センターを出発してツバキの森、萩の塚古墳（写真3）、操山山頂、カナメモチのトンネル（写真4）をくぐり、展望所までいき、そこで昼食をとりました。



写真3. 萩の塚古墳見学の様子。



写真4. カナメモチのトンネル。

道中は、キビタキ、センダイムシクイ、ウグイスなどの野鳥の声をききながら、カクレミノの葉がジャンケンのグー、チョコキ、パーの不思議な形であることや（写真5）、ヤマモモ・カナメモチの木が後樂園からの借景を保護するために防火林として植えられていること（写真6）、操山には古墳が150基ありその中でも金蔵山古墳、萩の塚古墳は話題性があるということのお話しいただきました。途中ツバキの森では、チャドクガが多量発生しており気を付けて歩きました。昼食は、展望所でとりました。足下にアリジゴク（ウスバカゲロウの幼虫）の巣があり（写真8）、懐かしい光景を目にしなが、おいしい空気と一緒にいただきました。

午後からは、最初に昼食場所として予定していた三勲神社跡、ふれあい休養林をとってツバキの森にもどり最後に、旗振り台展望所に行きました。途中では、ハンミョウ、ベニカミキリ（写真9）、

ヤマガラの子に出会い、ウスノキの赤く色づいた実（写真7と10）やヤマモモの実、コウヤボウキ、受験の時にのお守り代わりとして押し葉にして持っていたらよいといわれている落ちない葉ヤマコウバシなどもみられました。この時期にしか出会えない自然に沢山出会いました。



写真5. カクレミノの葉。



写真6. ヤマモモの植栽。



写真7. ウスノキの観察。



写真8. アリジゴク。



写真9. ベニカミキリ。



写真10. ウスノキ。

操山は、国有林、市有地、民有地からなっており管理も大変であるが、市民の協力により管理が成り立っています。今では岡山市民の憩いの場となっていると同時に、貴重な植物が生育したり、動物や昆虫が生息したりする自然の宝庫となっており（写真11～14）、岡山市の大切な財産のひとつとして次世代に引き継いでいくことが求められているとのことでした。

今回の自然観察会では、人との出会いだけでなく、沢山の自然との出会いもあり、貴重な体験の場として充実した一日を過ごすことができました。参加された皆様お疲れ様でした。



写真11. 三勲神社跡。



写真12. 三勲神社跡からの岡山市内の眺め。



写真13. 砂防堰堤が随所に造られている。



写真14. 公園内を散策する参加者。